

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号 600-8652**「京銀輝く未来応援ファンド」第6号案件への投資について**
～省エネを実現する膜分離技術を開発・提供する「イーセップ株式会社」へ出資～

京都銀行（頭取 土井 伸宏）が、平成 28 年 2 月にグループ会社の京銀リース・キャピタル株式会社（代表取締役会長 勝田 純一）と共同で設立した「京銀輝く未来応援ファンド投資事業有限責任組合（略称：京銀未来ファンド）」は、第 6 号投資案件として、「イーセップ株式会社」へ出資いたしました。

「イーセップ株式会社」は、膜を通過させることで液体や気体などの多様な分子を分離する「膜分離」技術を開発・提供する企業です。当社の透過性、分離性、耐酸性に優れた「ナノセラミック分離膜」は、省エネルギー性が高く、環境に優しい分離技術で、化学・石油産業の製造プロセスにおけるエネルギー消費の大幅な削減と分離設備の小型化・コスト削減に寄与すると期待されています。

当行では、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業のほか、事業承継ニーズを有する中小企業等に投資を行う当ファンドを通じ、創業段階から成長段階といった幅広いステージの企業を積極的に支援し、今後もさらなる地域経済の活性化と地域創生に貢献してまいります。

記

1. 投資先概要

企業名	イーセップ株式会社
代表者	代表取締役 澤村 健一
本社所在地	京都府相楽郡精華町精華台 7-5-1 けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）
設立	平成 25 年 10 月 1 日
事業内容	分離膜の製造・加工・販売、膜分離システムの設計・開発、 コンサルティング、調査

2. 投資額

10,000,000円

3. 投資について

透過性、分離性、耐酸性に優れている「ナノセラミック分離膜」など、エネルギー消費の効率化につながる膜分離技術を開発・提供する「イーセップ株式会社」に、製品のモジュール化および実証試験資金として出資を行う。

※ナノセラミック分離膜…当社が独自開発した「ナノセラミック分離膜」は、従来の分離膜にはない分子レベルの分離が可能で、石油・化学産業の省エネや再利用可能でクリーンな水素エネルギーの普及など、幅広い用途への活用が期待されている。

4. 京銀輝く未来応援ファンドの概要

名 称	京銀輝く未来応援ファンド投資事業有限責任組合 (略称：京銀未来ファンド)
投資対象	当行営業エリア内に本社を置く以下の企業 ・独自技術や新規性のあるビジネスモデルを有し、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業等 ・後継者不在など事業承継ニーズを有する中小企業等
出 資 者	無限責任組合員：京銀リース・キャピタル株式会社 有限責任組合員：株式会社 京都銀行
ファンド総額	5億円
当行出資額	4億95百万円
設 立	平成28年2月25日
存続期間	10年（ただし、合意により2年間の延長可能）

以 上